

連盟ニュース

307

神奈川 8

2010.8.10

『北国のシマリス』(北海道・大雪山にて) 撮影：トリコシアキオ(<http://tory.com/>)

あらためて、事故防止に向けてのお願い	遭難対策部 田村	2
第3 2期 臨時理事会及び上期(前)理事会のお知らせ		3
クリーンハイク(不動尻コース)10/3	県連自然保護委員会	4
「ファーストエイド講習会」のご案内10/17	神奈川県連・遭難対策部	6
関東ブロック役員交流会のご案内9/25-26	山梨・山の会	4
全国ハイキングリーダー学校のご案内9/18-20	日本勤労者山岳連盟事務局	5
第12回全国遭難対策担当者会議10/2-3	日本勤労者山岳連盟遭難対策部	10
第15回全国登山者自然保護集会のご案内11/27-28	東京都勤労者山岳連盟	5
第13回労山自然保護講座--秋季特別講座-のご案内9/11-12	全国自然保護委員会	5
<特集>【ヤマビルについて(&クリーンハイク)】 大用ユキ子(自然保護委員長)		7
2011年労山カレンダー申し込み受け付け	事務局	10
8月度常任理事会報告8/2 / 7月事務局長会議報告7/23		9
神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定		11
登山時報紹介 13 / 県連のスケジュール / 全国会議行事予定		14



神奈川 県勤労者山岳連盟
 〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-18-2 永田ビル3階
 TEL/FAX 045-434-2726 <http://www.k-rouzan.net/>
 発行責任者 後藤 真一
 振込先 郵便局 世界貿易センター内局 #00290-9-15228
 他金融機関からは 029店 当座0015228

あらためて、事故防止に向けてのお願い

遭難対策部 田村

先月、連盟ニュースで「夏山の事故防止に向けて」の注意喚起文を掲載したのですが、実はその文を書き上げた直後に事故の連絡が入ってきました。リーダー学校沢登り実技での事故です。

発生は7月11日(日)。源次郎沢遡行後、源次郎尾根を読図で下山という計画。下山での道を誤り、また源次郎沢に出てしまった。もし沢に出てしまった場合は沢を下降しても良いという申し合わせだったため、沢の下降に変更。沢に降りるために懸垂下降をすることになった。

最初の一人が降りた後、支点としていた木がぐらつくことに気づく。2名がセルフビレイもその木から取っていたので急いでビレイをはずすが、まだ1名がはずし終わらないうちに木が根元から抜け落ち、引きずられて約10m落下。時刻は午後2時半頃。胸と腰を強打して動けなくなった為、消防と警察に救助を要請。担架で沢を搬送され、戸沢についたのが20時半。その後は東海大学病院に救急車で搬送されて入院。受傷内容は腰椎と胸椎の圧迫骨折。受傷者は相模アルパインクラブ所属のリーダー学校スタッフ。

また同日、事故はもう一件発生していました。

相模アルパインクラブ所属男性1名の沢の単独行。マスキ嵐沢の遡行後、尾根を下るつもりが藤嵐沢に迷い込んでしまい、そのまま藤嵐沢の下降に変更。テラス状のところまで下降する為に岩場のチェックをしたところ、岩がぐらついたため、別の岩をテストしている最中に3～4m転落。左踵から落ちた後、後ろにひっくり返り背中(ザックで保護)が海老反り状態になる。受傷内容は左踵骨折と腰椎圧迫骨折。立って歩くことができなくなったため、お尻をついた状態で片足、両手を使って自力下山。

またニュースでご存知の方もおられると思いますが、7月24日(土)には東京都連盟でも沢で女性1名が亡くなるという事故が発生しました。その救助のためのヘリコプターの墜落事故ばかりが報道されていますが、もともとは登山内の死亡事故であったことを忘れてはいけません。

奇しくも3件の沢での事故が、身近で連続発生してしまいました。昨年の全国遭難対策部の非常事態宣言をはじめ、事故が発生するたびに登山者に対しての責任やモラルが問われる中です。我々は安全登山を謳いながら、その実、事故は自分には起こらないというような気持ちでいるのではないのでしょうか？

私も遭難対策部長という責務を負いながら、何をなすべきかわからないのが現実です。皆様の知恵を拝借し、なんとかこの事故の連鎖を切り離したいと考えていますので、ご協力をお願いいたします。

理事 各位

2010年度「臨時理事会」開催のお知らせ（再掲）

理事長 後藤 真一

初夏の風がさわやかに感じられる頃となりましたが、皆様におかれましてはいっそうご健勝のお慶び申し上げます。

さて、下記のように臨時理事会を開催致しますので、万障繰り合わせの上ご参集をお願い致します。

現在の規約は現状に合わないところがあります。特に規約の第3条は今の時代にそぐわない。第6条は削除したい……等。文章的にもおかしな所が多いと考えています。9/12の定例理事会だけでは時間が足りないと考え、臨時理事会を開催致します。

記

日 時：2010年8月31日（火）

19時00分～21時00分

会 場：かながわ労働プラザ・第4会議室

（横浜市中区寿町1丁目4）

Tel. 045-633-5413

※ 石川町駅(北口)下車徒歩3分

議 題：規約改正



理事 各位

2010年度「定例理事会」開催のお知らせ

理事長 後藤 真一

盛夏の候、皆様におかれましてはいっそうご健勝のお慶び申し上げます。

さて、下記のように定例理事会を、臨時理事会に引き続き開催致しますので、宜しくお願い致します。

記

訓練センター

日 時：2010年9月12日（日）

13時00分～17時00分

会 場：帆船日本丸「訓練センター」

（横浜市西区みなとみらい2-1-

※ 桜木町駅 下車徒歩3分

議 題：規約改正・上期の活動報告・
個人会員制度について検討



県連自然保護委員会より お知らせ

10月3日 クリーンハイク（不動尻コース）

「2010丹沢クリーンハイク」は悪天の為に、予定していた不動尻コースは、実施する事が出来ませんでした。来年のクリーンハイクを待たずに、早目にこの場所のゴミを回収した方が良いとの声もあり、今秋の10月3日に県連自然保護委員会と川崎ハイキング共催で実施する事になりました。

沢山のゴミが散乱しています。ぜひ多くの会員の参加を、お願いします。

コース

ヤビツ峠----大山下社----989m（水源の森林）----唐沢峠----不動尻登山口

*ゴミは989m地点に古い缶やビンが散乱していますこの場所を重点的に拾います

*軍手 ゴミ袋は支給します。背負子のある人はお願いします

集合時間等、詳細については9月号の県連ニュースに載せます。

問合わせ先 メールアドレスwatch_tanzawa@k-rouzan.net 自然保護委員会 又は
各会自然保護委員まで

関東ブロック役員交流会のご案内

日時 2010年9月25日（土）～26日（日）

場所 山梨県北杜市高根町清里3545 ペンション・赤レンガ 電話fax 0551-48-2390
ホームページ ht tp://www.eps4.coml ink.ne.jp/~akarenga/ メール akareg@p-aka.com

日程 9月25日（土） 受付 役員会 交流会
9月26日（日） 早朝散歩（県営ハケ岳牧場展望台） 役員会 解散

議題

- 1、各県連の活動状況について（資料を用意してください）
- 2、会員数の減少などの現状と対策について、
- 3、各県連の活動現況を教えてください。
- 4、登山学校などの教育活動、講演会などの文化活動について
- 5、関東ブロック、全国連盟にたいするブロックの課題について
（主管の山梨は単位山岳会なので、各県連の皆さんに随時議題を提案していただいて構いません）

参加費 7000円（宿泊、食事、交流会費込み）

持参いただくもの 笠など雨具 パジャマ・洗面用具などは各自用意（宿泊費を安くしていただいているので）

その他、総会資料など頒布いただけるものが有りましたら、ご持参ください。
（パソコン・プロジェクターは山梨が用意します）

参加費納入先 ゆうちょ口座番号 00240-2-23492 加入者名 山梨・山の会
主管：山梨・山の会

担当 菊地健一 山梨県都留市大幡1480-28 ・fax：0554-43-9502
携帯：090-2178-9015

メール：ken99-easter@snow.plala.or.jp

全国ハイキングリーダー学校のご案内

ハイキングリーダーに必要な知識などの講習

【期日】2010年9月18日(土)14時開校～20日(月・祝)10時30分終了。

【場所】群馬県・湯檜曾温泉もちや旅館(JR上越線湯檜曾駅前)

【電話】0278-72-2480 【参加費】22,000円(二泊5食) 労山会員外24,000円 【募集】30名

【申込先】日本勤労者山岳連盟事務局まで

Tel: 03-3260-6331 / Fax: 03-3235-4324 / jwaf@jwaf.jp

詳しくは・日本勤労者山岳連盟ホームページ インフォメーション

<http://www.jwaf.jp/> <http://www.jwaf.jp/upload/info/239.pdf>

第15回全国登山者自然保護集会のご案内

主催 日本勤労者山岳連盟 主管 東京都勤労者山岳連盟

記念講演 = 小川 潔氏(東京学芸大学教育学部准教授)

・講演テーマ「生物多様性の保全と登山者の役割について」

日程 = 2010年11月27(土)13時～28日(日)12時

【第2日目】11月28日(日)

場所 = プリヂストン奥多摩園

・受付開始(8時30分)

〒198-0171 東京都青梅市二俣尾1-264

・分科会(9時00分～11時00分)

交通 = JR青梅線「石神前」駅下車2分

オブションツアー

資料代 = 500円(夜の交流会参加者は別に1500円)

宿泊希望者は8000円(資料代、一泊二食付き・交流会費用含む)が必要です。

申し込み先・問合せ先 = 東京都勤労者山岳連盟(主管)

メール又はFAXにて申し込んでください。極力、都道府県又は会単位でお願いします。

締切期限は、11月13日(金)です。

E-Mail info@twaf.jp TEL/FAX 03-3260-0372

連絡先: 都連盟自然保護委員会

理事(渉外担当) 林祥介080-2006-2073 理事(事務局予算担当) 加木屋守秀 080-1208-4399

第13回労山自然保護講座--秋季特別講座-の案内

「南アルプス山岳地帯でのニホンジカによる高山植物の被害実態調査」

2010年7月22日 主催 = 日本勤労者山岳連盟・自然保護委員会

ニホンジカの高山帯への進出による高山植物への被害が各地域から報告されています。3000m級の山々が連なる南アルプスの山岳地帯へもニホンジカが進出し、高山植物への被害は甚大なものになっています。特に三伏峠や塩見岳山頂付近のお花畑は壊滅的な状態になっており、防鹿柵などの設置で植生の保護がおこなわれています。

自然保護委員会は、第13回労山自然保護講座として、「南アルプスのニホンジカによる高山植物の被害実態調査」を下記のように行うことにしました。

各都道府県連盟からの積極的に参加されるようご案内いたします。

講座テーマ = 「南アルプス山岳地帯でのニホンジカによる高山植物の被害実態調査」

講師・案内 = 鶴飼 一博氏(静岡県西部農林事務所勤務)

南アルプス高山植物保護ボランティアネットワーク事務局、日本高山植物保護協会員

日程 = 2010年9月11日(土)～12日(日)

場所 = 三伏峠～塩見岳周辺 ・2010年9月11日(土)12時 三伏峠小屋集合

防鹿柵を見学し烏帽子岳までの軽いハイキング 三伏峠小屋に宿泊

・2010年9月12日(日) 早朝5時三伏峠小屋出発～塩見岳往復

塩見岳山頂直下の土砂流出防止対策を見学後に下山

三伏峠を経て15時 烏倉駐車場着予定

三伏峠小屋へは、烏倉林道(全線舗装されていますので、普通車でまったく問題ありません。ただ、週末は混雑しますので、駐車場に止められるかが問題ですが、少し離れた場所や路肩駐車になる可能性があります。)の烏倉駐車場からが便利です。

参加章用 = 無料(集合場所までの交通費及び山小屋の宿泊費は参加者負担です)

連絡先 日本勤労者山岳連盟・自然保護委員会/担当 浦添嘉徳(うらぞえ・よしのり)

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5番24号/電話03(3260)6331 Fax03(3235)4324

携帯 080-2055-3887 E-mail :yoshoi.urazoe@fuga.ocn.ne.jp

以上

「ファーストエイド講習会」のご案内

2010.8 神奈川県連・遭難対策部

山でアクシデントが起きた時はどうすればいいでしょうか？その場の持ち物を使い、自分たちで即座にできるファーストエイド（応急処置）の技術を学びましょう！

主催：神奈川県連・遭難対策部

講師：高津久美 MFA(メディック・ファースト・エイド)インストラクター

日程：2010年10月17日(日)

場所：藤沢市村岡公民館
3階 多目的室

藤沢市弥勒寺一丁目7番7号

電話0466(23)0634

JR藤沢駅北口より徒歩15分

服装：汚れてもよい動きやすい服装

タイムスケジュール：

受付9:15～講習9:30～休憩12:00～12:45 終了～16:45

昼食：休憩時間に各自（講習会場での飲食は禁止です）

費用：労山会員：1,000円・一般：2,000円

対象：登山・ハイキング・クライミングなど愛好者

主な講習内容：

- 必携装備の紹介、
- 出血のコントロール、体位の変換
- 包帯の使い方
- 捻挫・打撲・骨折の処置、疾病、
- 総合的なシミュレーション

持ち物：三角巾、筆記用具

持っている方のみ(新規購入不要)：

- 救急パック、スーパーのビニール袋
- ストッキング、ストック、折畳傘

申込先：留守電・FAX 050-3488-3765

e-mail kanagawa.soutai@gmail.com

申込締切：10月6日(水)



過去のファーストエイド講習の様子



7月 事務局長会議 議事録

2010年7月13日(火) 7:20開始、 司会：池上事務局次長

出席者：小池(川崎労山)・佐藤(川崎HC)・神谷(AC横浜)・丸尾(横浜HC)・南雲(こぶし)
・清水(藤沢)・蝦名(相模AC)・末吉(みずなら)・横田(雪童)・栗田(やま++)

理事等：大用(自然保護委員長)・蝦名(財政)・三上(機関誌)・池上(事務局次長)・西川(事務局
部員/記録)

【1】県連からの事項(連盟ニュース7月号参照)

臨時理事会&定例理事会開催の出席の御願い。

連盟ニュース配布についてPCで送る事は容量の問題、扱いかた、読みにくい等課題が多い。

個人会員の問題、労山に入ってるメリット、デメリットについて。

メリット 労山に入るといことで新会員の安心感がある。

積極的に問題を提起すると答えてくれる、期待感がある。

仲間の輪を広げられる。

自分の求めていることが出来ないとき、別の会に高みを目指せる。

教育の機会を与えて貰てる。(リーダー学校)

情報を得られる。

デメリット 会員が少ない会から理事をだすことは厳しい。

県連費が高い。

個人的には無い。

巻頭言を各会に交代で書いてほしい。

・ 会に持ち帰って検討したい、急に言われても・・・(時間をかける)。

【2】各会からの報告(怪我・トラブル等報告)

藤澤山の会(中河原事務局長)

山梨の種山~ほったらかしの湯までの道 65歳女性足(ひねっただけ)剥離骨折。

やま++(栗田事務局長)

澤靴を履き替える時安易な靴にしたため滑り、ヒヤリとした。皆から嚴重に注意を受け
た。

みずなら山の会(末吉事務局長)

6月6日(日)谷川岳鳥帽子南稜7m滑落捻挫。

【3】その他

リーダー学校「沢実技」にて、教育部委員が源次郎沢への下降中、支点としていた木が根こそぎ落ちてセルフビレイを取っていたため、一緒に落ち重症を負う事故が発生したことについて報告。

事故が起きた時、県連に「救助隊」要請の仕方について教えて欲しい。

至急お知らせします。但し、事故対策におわれていますので、暫く時間を下さい。次回の事務局長会議には提示したいと思います。

<特集>【ヤマビルについて(&クリーンハイク)】大用ユキ子(自然保護委員長)

1ヶ月ほど経ってしまいましたが、5/30(日)のクリーンハイクですが、各会の皆様にご協力して戴きまして本当に有り難うございました。あいにくの天候でしたので、登山道の林道だけしか出来なくて残念でした。連盟ニュース6月号に載せましたが、雨の中自由参加で100名弱の方に参加して戴きました(当初計画の1/3)。どうしてもやりたかった不動尻のコースですが、10/3(日)に実施したいと考えていますのでご協力を、宜しくお願い致します。

それから、用意致しました「丹沢の水質調査結果」ですが、今年で20年になります。今年も5/29(土)曇り時々小雨の天候でしたが、無

事終える事が出来ました。ご協力戴いた会の皆様有り難うございました。今年は殆どどころが<陰性>でした。珍しく大倉高原山の家も陰性でした。山が綺麗に成ったと言えるかどうか、判断に迷うところです。

今年から大腸菌の他に、イオンや混濁とか色度の調査を実施。結果として一の沢のツメが少し濁って居るので問題有りと考えています。見晴茶屋の水場の近くなので、9月頃には県に状況を話し相談していく予定です。

自然保護委員会として20年間水質検査を行っています(小林富子さんが中心でやって戴いている)が、委員会としての大きな活動の1つになっています。水質検査を継続してやっている事は、神奈川県にも大きな影響を与えていて、3年程前から水質検査を始めています。勿論違う場所をやっていきます。

皆さんご存知の様に、丹沢にヤマビルが沢山出てきている。昨年の8月30日に登山者の為の「ヤマビルシンポジウム」が行われました。神奈川県自然環境保全センターにヤマビル共同研究(県・大学・民間等が参加)と言うのが出来て、過去2年間(平成19年~20年)に、調べた結果を報告して貰いました。今日はその一部の話しをさせて戴きます。

最初に「ヤマビルの生理と生態」について(資料3枚目)説明。ヤマビルは生まれてから10倍の体重にならないと卵が産まれない。3.5mm以下の場合血を吸っても卵は産まない。ヤマビル1匹当たりから生まれる子ビルは、10から15匹/年。ヤマビルの寿命は1年~2年。ふ化子ビルは生後1年の間に3~4回吸血して成熟個体となり、その後吸血して栄養を蓄えると1ヶ月後に卵塊を産出。子ビル 中ビル 大ビルと変化。(資料には、子ビルと小ビルと両方書いて有る)

ヤマビルは、寿命が1年~2年と言う事ですので越冬する。ヤマビルは低温に強く、マイナス5、高温では40まで大丈夫。冬は落ち葉や石の下のじめじめした所で越冬する。

ヤマビルの天敵は、土壌菌のポーベリア菌とフザリウム菌だが、元気なヤマビルには効かない。免疫力が弱っているヤマビルには効く。と言う事は、野生動物が減少し食べる物が無くなり体力が落ちれば、土壌菌が活躍出来る事になる。今の段階ではヤマビルが元氣過ぎて、活躍出来ない状況にある。

出現する地点について、例えば西沢林道

は通常10.に対して獣道と交差して居る場所では5.4となり、ヤマビルが多く確認されている。私たちが休憩をとる時は、獣道と交差する所では(半径)1m以内の所では休まない事です。

出現する時間帯は、晴れの日でも曇りの日でも11時から15時は出現数は少ない。晴れの日でも朝夕と夜間は多く出現。湿度が高くなると行動が活発になる。

ヤマビルが吸血する動物については、左の円グラフに示す様に、ニホンジカ45%、イノシシ32%と8割弱に成るが、1Kg以上の動物を好む。ヒトは2%。

ヤマビルが繰り返し吸血した事を示す「有血腫瘤痕」を持つニホンジカの割合を調査した結果、丹沢北部(旧津久井町)や東部が多い事が分かり、ヤマビルの生息地が丹沢北部・東部からニホンジカなどの動物によって広がっている事が考えられる。

ヤマビルの被害を防ぐには(資料4枚目):皆さんはヒルを見たことがありますね。この写真は一の沢にいたヤマビルですが、最初は「棒きれ」の様な「尺取り虫」の様に歩いてきて、首の中に入って吸血して大きくなる。吸血を4~5回繰り返して大ビルになって卵を産んでいく。

見つけたらどうするか。塩や酢をまくとか、消毒用のエタノールをかける。ヤマビルは靴で踏みつぶすだけでは死なない。はさみが有れば切る。また、たばこやライターの火で焼く。

体にくっついた時に、いきなり取っても良いが、塩や酢やエタノールなどをかけると、取りやすく成る。取ったら必ず殺す事。先程塩で殺す話しをしたが、植物が枯れる等植生が変わるので注意。

吸血されたらどうするか。ヤマビルは1時間で1ccほど吸血する。私達は、後でヒルに食われた事を知る場合が多いが、ヒルを見つけた時には、吸盤を剥がす様にしてそげとり、傷口を指でつまんでヒルの唾液成分を搾り出し、虫さされ用の軟膏等を塗っておくと早く治る。

最後に予防について(資料4枚目裏)、ヤマビルが潜り込まない様に、首とか手とか足とか肌が出ている所から入ってくるので、そういう所を嚴重に困ってしまう事。吸血行動が特に活発になる気温は25前後、湿度70%程度、6月から9月頃は要注意。

服装については、資料に書いてある通り、長靴や地下足袋を履く。靴下は長いもの、生地目が細かいものを履く。ズボンの裾を靴下の中に入れる。上着の裾をズボンの中に入れる。首や肩回りに、忌避剤をつけた手ぬぐい等を巻く(乾かして使う)。

忌避剤は1200～1300円でスプレータイプが市販されている。高い様に思うが、2倍に薄めても効果が有る。塩水も有効で、濃度20%が良く、100ccの水に20gの塩を溶かしたもの。塩は金属をサビさせるので要注意。

「ヤマビルシンポジウム」で聞いた話のほんの一部しかお話出来ませんでした。自然保護委員会でも先生を呼んでもう一度話を聞いてみたいと言う意見が出ています。その時には是非参加してください。

大用ユキ子さんに何か質問があればどうぞ。

(質問) ヒルに吸われて被害は無いんでしょうか。

(大用) 県連の人にヒルを見たか聞いてみた時、ヒルに食われた事は有るけど大きな被害は無い様でした。

(質問) ヒル嫌いの会員が、殆ど心配しなくてもいいとの事ですが、ヒルが吸った鹿・イノシシが何らかの病原菌を持っていたらそ

れを移されるリスクは考えなければならない。0.1%なのか、0.01%なのかは知りませんが。(大用) 心配しなくても良い様な話だったと思いますが、そこまでの研究はないのではないのでしょうか。

(質問) このデータをインターネットで調べるとは何処にアクセスすれば良いですか。

(大用) 神奈川県 政策部 総合政策課の科学技術関係のページ

<かながわサイエンスインフォメーション>からダウンロード出来ます。

(質問) 今回のクリーンハイクで戸沢林道に行き、家に帰ったら3匹に食われていました。そしてまるまる太ったのが入っていました。塩で殺しました。

(大用) 丹沢の蛭ヶ岳の登山客が減っているようですが、あれはヒルがいると言う訳ではなく、猟師のかぶる頭巾(ひると呼ぶ)が山の形が似ているから」との事です。他県からヒルの問い合わせが有るそうです。

(質問) ヒル自体の数を少なくする方法は。

(大用) 減らす方法は、イノシシと鹿があちこちに運んで居るわけなので、鹿と猪を適正な数にすればいいんですが・・・。

有り難うございました。これで終わりにします。

7月26日自然保護委員会報告

参加者：三上(こぶし)、渡辺(相模AC)、磯部(地平線の会)、大用(川崎HC)、伊藤、関根(横浜HC)、萩原(藤沢山の会)

場所：労山事務所

*クリーンハイク報告集の校正作業

*7月13日丹沢大山自然再生計画出席の報告

*10月3日(日)不動尻のクリーンハイクを実施

川崎HCと県連自然保護委員会の共催

今後の予定：

8月・9月 CH報告書の配布、県に水質調査とCH報告書を持って一ノ沢の整備について相談

10月 10/3-不動尻コースCHを川崎ハイクと自然保護局委員会共催で実施

11月 11/20, 21-天城山で観察会,
11/27, 28-全国 自然保護集会(青梅市)

2月～ 2011年の丹沢CH準備

3月 広沢寺CH

常任理事会報告8/2

場所：県連盟事務所

参加者：中山、後藤、田村、海輪、増田、蝦名、大用、池上、三上

議題：

登山リーダー学校実技講習における事故について
連盟ニュースに掲載する。

県連盟の規約・規定改正について

常任理事会で論議した案を事務局部会で各理事に発送する。

遭対部ファーストエイド講習会について

10月17日(日)に実施する。

自然保護委員会不動尻CHについて

10月3日(日)に実施する案内を連盟ニュースに。

連盟ニュース8月号について

他

第12回 全国遭難対策担当者会議 実施要綱

昨年、2009年度の重大事故が多発し、2回の「非常事態宣言」したが残念ながら死亡行方不明者が19人となった。未だ3人の仲間が山に残されたままである。またツアー登山で「トムラウシ遭難事故」は大量の犠牲者に日本登山界は衝撃をうけた。

全国・各都道府県の遭難を防止する活動を任務とする担当者として、事故を分析し労山全体および登山者の教訓としたい。

第11回の担当者会議で話し合われた道迷い転倒、滑落など中高年を中心とした遭難事故、事故多発する会への対応、会の有り方、計画書の意義など遭難対策を原点から見直すことも継続した担当者会議する。

日 時 2010年10月2日(土) 13:00 ~ 10月3日 12:00

開催場所 全国労山事務所 1F 会議室

宿 泊 全国事務所 3F(寝袋持参)可

ビジネスホテル(7500円程度)及び国際ユースホステル(4500円程度)申込は9月13日(土)までに事務局へ

費 用 各都道府県連盟1名の交通費は全国連盟が負担。宿泊は参加者負担。

基調講演 青山千彰氏(関西大学情報学部教授・労山顧問ほか)「教育のスタンダード

基調講義 城所邦夫氏(気象予報士)「最近の気象状況・異常気象について」

参加資格 各都道府県連盟遭難対策担当者など(委員長・部長または代理)

申込締切 2010年9月12日(日)

主催 日本勤労者山岳連盟 遭難対策部 協力 東京都勤労者山岳連盟 遭難対策部

2011年労山カレンダーの申し込み(名入れ、と)受け付け

過日、全国連盟事務所において青野恭典先生(労山顧問・日本山岳写真家協会理事長)による来年の労山カレンダーの写真選考をおこないました。

応募は11名の会員から79点の作品が寄せられました。当選された作品は海外が2点、日本の山が5点でした。このところ同じ会員と同じ山の応募が多いため、来年からはデジタル写真の応募も検討したいと考えています。

1部1,200円(定価)ですが、地方連盟には1部800円で送料無料にてお送りします。

名入れについては50部以上を無料で承ります(20部以上49部までは名入れを承りますが2,000円の版代がかかります)。

名入れの申込みは、できるかぎり8月31日までをお願いします。

神奈川県勤労者山岳連盟 事務局まで申し込んで下さい。



魅惑の山々
2011
申込受付中

○第1期申込 9月31日
○第2期申込 10月15日
○その他申込 随時受付
申込先 事務局
〒252-0292 横浜 1区 新保町 2-1-1
電話



神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定

川崎勤労者山岳会

報告：小池 秀子 計41名(男26 女15) 平均 歳

7/3-4 秋田駒～烏帽子が岳 n(2)	7/17-18 赤岳～阿弥陀岳(6)	7/24-25 北沢峠～仙丈ヶ岳(2)
7/3-4 丹沢・もみそ岩(4)	7/17-19 小川山(1+1名)	7/25 奥多摩・水根沢(5)
7/9-11 鷹取(9)	7/17-19 湯檜曾川本谷(2)	7/26-27 富士山(1+2名)
7/15 塔の岳(1+2名)	7/18 奥多摩・つづら岩(5)	7/28-29 燕岳～常念岳(1+2名)
7/17 奥高尾(2)	7/24 御坂・三ツ峠(3)	

川崎ハイキングクラブ

報告：川上勝夫 計100名(男50 女50) 平均62歳

6/20 葉山アジサイ公園/大峰山(9)	(4)	8/28-29 大洞山
7/2-4 南蔵王縦走/蔵王(7)	7/9-11 笠ヶ岳/北アルプス(6)	8/29 石割山/富士五湖周辺
7/3-5 白神天狗岳・岩木山/東北(10)	7/10-11 爺ヶ岳/北アルプス(2)	9/3-6 白峰三山/南アルプス
7/4-6 旭岳-トムラウシ/大雪山(4)	7/11 丸山 / 奥武蔵(7)	9/5 二十六夜山/中央線沿線
7/4 天覧山・多峯主山/奥武蔵(4)	7/11 檜洞丸 / 丹沢(9)	9/19 鷹ノ巣山/奥多摩
7/4 城ヶ島 / 三浦半島(15)	予定	9/25-26 甲斐駒ヶ岳～仙丈岳/南アルプス
7/4-6 大朝日岳/山形(4)	8/1 天覧山/奥武蔵	
7/8-9 木曾駒ヶ岳/中央アルプス	8/6-7 富士山	
	8/13-18 薬師岳-立山/北アルプス	
	8/14-17 乗鞍岳/北アルプス	

川崎柴笛クラブ

報告：砂原浩二 計32名(男19 女13) 平均48歳

7/4 小川谷廊下(1+1)	7/11 兜岩(2+2)	7/22-26 聖岳～光岳(1)	7/31-8/1 小川山(1+4)
7/4 山寺RCT(1)	7/10 一ノ倉沢南陵(3)	7/19 塔ノ岳(1)	8/1 塔ノ岳(1)
7/4 塔ノ岳(1)	7/17-19 針ノ木谷(2+1)	7/25 竜喰谷(6)	8/7-11 剣岳ロッククライミング(3)
7/3-5 暑寒別岳・天塩岳(1)	7/17 兜岩(2+1)	7/25 塔ノ岳(1)	8/3-5 西穂高・奥穂高(1)
7/3-4 唐松谷・小雲取谷(1)	7/17-18 北岳パットレス(2)	7/27 小同心クック(1+1)	8/7-9 双六・三俣・水晶(1+3)
7/3-4 富士山(8)	7/17-19 鋸岳・甲斐駒ヶ岳(1+1)	7/24 二子山中央稜(2)	8/7-12 上ノ廊下(3)
7/3 志賀高原トレイルラン(1+1)	7/17-18 奥穂高岳(2+4)	7/24 棒の折山トレイルラン(1)	8/7-13 高天原温泉(2)
7/3-4 水無水系・戸沢左股講習会(4)	7/19 雲取山(1)	8/1 大倉尾根(1)	8/12-14 剣岳(1)
	7/18 雲取山(2)	8/1-2 白山(1+1)	
	7/18-19 富士山(1+3)	7/31-8/1 一切経山～東吾妻山(3)	

アルパインクラブ横浜

報告 = 岸 直哉 計38名(男23 : 女15) 平均 歳

7/3 谷川岳・西黒尾根(1+4)	岳(1)	7/24 乾徳山(1+2)
7/3-4 モミソ岩・戸沢左俣(2)	7/17-19 瑞牆・不動沢エリア(2+1)	7/24-25 南八ヶ岳・硫黄岳～横岳～赤岳(1+1)
7/3-4 鳳凰三山(3)	7/18-20 前穂高岳北尾根(2)	7/24-25 蝶ヶ岳(1+1)
7/4 有笠山(1+1)	7/19 塔の岳(1)	7/25 塔の岳(1)
7/4 秋川・つづら岩(4)	7/19-21 室堂～上高地(1)	7/28-29 田子の浦～富士山～いちのせ(1)
7/9 丹沢・小屋ノ沢(2+1)	7/19-23 利尻岳・礼文山(1+5)	7/31-8/1 唐松岳(1+25)
7/10-11 富士山(2)	7/23 笛吹川東沢流域・鶏冠谷左俣(1+1)	7/31-8/1 小川山(岩講習会)(13)
7/10-11 西沢溪谷・東沢釜の沢(3)	7/23 富士山(富士登山競争)(2)	7/31-8/1 小川山(トレラン)(1)
7/10-11 小川山(1-2)	7/24 丹沢・葛葉川本谷(3)	
7/17-19 槍ヶ岳(1+2)	7/24 小川山(2)	
7/17-19 白馬岳～五竜岳～鹿島槍ヶ岳(1)		

横浜ハイキングクラブ

報告 = 丸尾真知子 計58名(男24 : 女34) 平均62歳

6/17 室内例会(42)	6/5 鳴神山(3)	6/12-13 西丹沢・山～鹿岳(5)	6/26 西丹沢・マツ嵐沢(9)
6/1 檜洞丸(2)	6/5 檜洞丸(1)	6/20 湯の丸山～烏帽子岳(ハ`スパ)(21)	6/26 奥武蔵武川岳～二子山(2)
6/3-5 阿蘇山・九重山(5)	6/5-6 檜洞丸～大室山～加入道山(県11)	6/13 鎌倉天園(7)	6/27 熱海・岩戸山(11)
6/4-6 草津/野反湖(4)	6/6 弘法山(5)	6/13 三本槍～旭岳～茶臼岳(1)	6/29-30 北岳(3)
6/4-6 御坂・三ツ峠(5)	6/6 大岳山(6)	6/13 明神ヶ岳～明星ヶ岳(2)	7/8 室内例会(38)
	6/11 箱根丸岳(3)	6/15 西上州四ツ又	

7/4 鎌倉(4)	7/4 塔ノ岳(1)	岳(5)	7/24 塔ノ岳(1)	バットレス(1)
7/16-17 木曽駒ヶ岳~宝剣岳(6)	7/9 弘法山(1)	7/17-19 甲斐駒ヶ岳~仙丈岳(ツアー1)	7/24 塔ノ岳~鍋割山(1)	8/19 室内例会
7/18 三ヶ峠山(13)	7/9-10 富士山(3)	7/18-24 羊蹄山~乳頭山(3)	7/25 日和田山~物見山(1)	会山行の予定
7/24-25 富士山(4)	7/11 塔ノ岳~鍋割山(1)	7/23-24 日光白根山(4)	7/27-30 剣岳(2)	8/8-10 槍ヶ岳
7/31-8/1 岩手山(13)	7/11 幕山~城山(3)	7/24 雁ヶ腹摺山(2)	7/30-8/2 白峰三山(6)	8/12-14 白峰三山
ここまで会山行、以下個人山行	7/13 明神ヶ岳(2)		7/31 奥多摩・越沢	8/22 飯盛山
	7/18 塔ノ岳(4)			
	7/18 金時山~明神ヶ岳(5)			

横浜こぶしの会

報告=南雲哲男 計26名(男18人 女8人) 平均55歳

7/3 新茅の沢(4)	7/22-23 高ボッチ 鉢伏山(1)	予定
7/10 乾徳山(中止)	7/29-8/1 幌尻岳(6)変更	8/6-9 南アルプス縦走
7/17-19 小川山 金峰山(13)	7/31-8/2 穂高(1)	8/12-15 北アルプス縦走
7/17-18 (1)	8/1-4 荒川岳 赤石岳(4)	8/21 御岳山、日の出山

藤沢山の会

報告=中河原昭夫 計90名(男44:女46) 平均64歳

6/13-7/4 スパニア・リアアルプス(2)	7/16-18 北関東・日光白根山(5)	7/29-31 北ア・西穂~奥穂(5)
6/25-7/11 北海道・天塩岳、他(1)	7/17 南関東・鎌倉台峯緑地(10)	7/29-31 東北・朝日連峰(9)
7/3 南関東・大楠山(6)	7/17 丹沢・塔の岳(10)	7/30-8/1 北ア・燕~常念岳(12)
7/3-4 北海道・雄阿寒岳(2)	7/17-19 八ヶ岳・八子ヶ峰(1)	8/1-3 北海道・羊蹄山(1)
7/3-4 北関東 鹿俣山・笠ヶ岳(11)	7/17-19 上越・苗場山(2)	8/4 運営委員会
7/5 奥秩父・茅ヶ岳(3)	7/19 富士山(2)	8/6-7 奥多摩・水根沢(7)
7/5 三ヶ峠・岩トレ(1)	7/21 丹沢・大山(2)	8/8 丹沢・葛葉沢(4)(県HL)
7/6-14 スパニア・グランド・パティオ(1)	7/21 座学:カミール,GPS	8/10-14 北ア・雲ノ平(2)
7/7 運営委員会	7/22 丹沢・広沢寺岩トレ(1)	8/10-14 北ア・雲の平(10)
7/7 丹沢・大山ボッカ(5)	7/22 富士周辺・三ヶ峠(3)	8/10 機関誌「稜線」印刷・発行
7/10 南関東・衣張山・天園(9)	7/24 丹沢・鬼石沢(2)	8/11 室内例会
7/11 丹沢・大倉尾根ホッカレ(12)	7/24 中部・伊吹山(18)(30周年記念山行)	8/22-24 北ア・唐松岳(7)(30周年記念)
7/13 機関誌印刷・発行	7/25 丹沢・勘七沢(10)	8/25 室内例会
7/13~21 カナディアン・ロッキーズ(30周年記念山行)(10)	7/26-28 北ア・北岳(19)	8/28-29 上越・ナルミズ沢(16)
7/14 室内例会(38)	7/27-30 北ア・北岳 甲斐駒ヶ岳(29)	
7/15 丹沢・塔の岳(2)	7/28 室内例会(35)	
7/16-18 北ア・北岳(4)	7/28-8/2 北ア・槍~穂高(3)	

相模アルパインクラブ

報告:藤田耕市 計34名(男23:女11) 平均53歳

6/29 広沢寺(2)	7/10 三ヶ峠(2)	ヤ(1)	ヶ岳(1)
7/3-4 谷川岳・茂倉岳(2)	7/10 三ヶ峠(3)	6/30-7/16 カナダ スコー	7/17-19 笛吹川 東沢・釜
7/3-4 丹沢/モミソ岩・戸沢左保 救助隊訓練(3)	7/10 セドの沢(1)	ミッシュ(1)	ノ沢西俣-信州沢下降
7/3-4 北丹沢山岳耐久レース(1)	7/10 滝郷沢(2)	7/16-18 小川山(1)	(1)
7/3-4 勘七の沢(1)	7/10-11 水無川水系 県連(5)	7/18 大菩薩嶺(1)	7/17-19 八ヶ岳縦走(1)
7/4 大山(1)	7/11 マスキ嵐沢(1)	7/18 大室山(1)	7/17-19 北岳バットレス・
7/4 マスキ嵐沢(県連)(1)	7/8-12 大雪山縦走(2)	7/17-19 北八ヶ岳縦走(1)	下部フランケ~dガリー
	6/26-7/14 インドヒマラ	7/18-19 瑞垣山(1)	奥壁(2)
		7/16-19 尾瀬・至仏~燧	7/22 丹沢三峰(1)

事故や怪我の報告

- 7月11日 大澤清美さん リーダー学校沢登りにて、源次郎沢下降時に懸垂下降支点が崩壊し転落 腰椎の圧迫骨折にて東海大学病院に入院 7月26日退院
- 7月11日 水村和也さん マスキ嵐沢を単独で遡行後、他の沢を下山中に滑落 左踵骨折と腰椎圧迫骨折にて海老名総合病院に入院 7月29日退院

みずなら山の会

報告:末吉悦子 計34名(男23 女11) 平均59歳

7/10 小川谷廊下(9)	7/22 広沢寺(5)	7/27 無線講習会・机上(1+9)	8/7-8 雨飾山-火打山(6)
7/14 例会(20+1)	7/22 蛭ヶ岳-白馬新道(1)	7/31-8/1 小川山(2+1)	8/7 奥多摩つづら岩(6)
7/15 塔ノ岳(1+1)	7/24 小川谷廊下(4)	7/31-8/2 赤木沢(10)	8/7 十二湖-白神岳(1+2)
7/16 丹沢山(1)	7/24-25 上州武尊山~尾瀬(4+1)	7/31-8/3 折立~薬師岳~室堂(1)	8/11-15 梅海新道(4)
7/17-19 小川山(12+3)	7/26-27 羅臼岳(1)		8/11- 北岳バットレス(6)
7/18-19 硫黄岳-赤岳(3)			8/18 例会

やま++

報告:栗田 彰 計15名(男11:女4) 平均50歳

7/11 救急救命講習(11)	7/24-25 釜の沢(4)	8/15 沢	8/25 例会
7/14 勉強会・読図(14)	7/25 富士山(4+1)	8/18 勉強会	
7/17-18 八ヶ岳(1+1)	7/28 例会(11+1)	8/21-22 ナルミズ沢	
7/19 日光白根山(6)	8/7-10 飯豊山	8/19-25 北ア縦走	

山ブキの会

報告:青柳 計7名(男:女7) 平均64歳

7/3 高尾山、城山	事故や怪我の報告
7/8 高尾山	7月31日(土) 事故発生しましたので報告します。
7/9 高尾山	事故者:早坂八重子さん
7/12-13 八ヶ岳 硫黄岳	高水三山下山後青梅線の軍畑駅ホ-ムから転落し顔、肩を受傷しました。
7/12-13 富士山麓	救急車で武蔵野赤十字病院に搬送され手当て後8月1日(日)退院しました。左頬裂傷及び骨折、左肩脱臼骨折。また外傷性クモ膜下出血の症状がありました。その後収まりました。
7/23 夜叉神峠	現在自宅静養中です。
7/31 高水三山	
8/9-11 燕岳	
8/21-23 鳥海山、月山	



「おるた!」の紹介が掲載されています。ご覧になって下さい。



登山時報 8月号 目次

登山創設50周年記念事業

スティーブ・ロング氏講演会	花村哲也 06
登山者教育のスタンダードを学ぶ	松浦孝之 16
北海道講演会	大向清司 17
大阪講演会	中島典子 18
創立50周年記念レセプション	圓尾勝彦 03
自転車で100名山	
全国組織担当者会議報告	
安全登山と個人会員制の両立を	大澤辰雄 13
雷鳥観察会 立山・室堂	滝沢辰洋 20
比良山系の険谷 貫井谷左保	菅 23
上越 登山道と小屋の整備	磯部剛 26
連載 クイズ 地図読み迷人 村越真 宮内佐季子	09
野鳥との出会い アオジ 小枝琢三 福井壽彦	10
シグナ 創立50周年記念行事を終えて 斉藤義孝	12
新規加盟団体の紹介 「おるた!」 川上昌宏	15
山で気になるカンキョーの話 菊地敏之	22
連載 碧い南の島だより 雨宮節	30
JWAFクリック 28 全国連盟の活動	31
専門委員会活動報告	32
編集後記	34
インタビュー ひと 三鍋敏郎さん 西川元庸	35
地元会員特選ミニガイド	
福井・経ヶ岳/北澤和彦	
埼玉・日向丘陵/矢崎辰雄	36
ブックエンド 『ウォーターウォーキング』他	
	網島正人 他 38
会報えつらん室	塩田善次郎 40
オススメ山道具	
せっけん不要 ナノタオル	笹原芳樹 42

県連のスケジュール

8月				9月		10月		
1	日	1	水	登山リーダー養成学校机上講習	1	金		
2	月	常任理事会	2	木		2	土	H Cリーダー学校実技講習 登山リーダー養成学校実技講習
3	火		3	金		3	日	H Cリーダー学校実技講習 登山リーダー養成学校実技講習 不動尻クリーンハイク
4	水	登山リーダー養成学校机上講習	4	土		4	月	常任理事会
5	木		5	日		5	火	
6	金		6	月	常任理事会	6	水	登山リーダー養成学校机上講習
7	土		7	火	救助隊運営会	7	木	
8	日	H Cリーダー学校実技講習	8	水		8	金	
9	月	連盟news印刷	9	木		9	土	
10	火	事務局長会議/連盟news発行	10	金		10	日	
11	水		11	土		11	月	連盟news印刷
12	木		12	日	定期理事会	12	火	事務局長会議/連盟news発行
13	金		13	月	連盟news印刷	13	水	
14	土		14	火	事務局長会議/連盟news発行	14	木	
15	日		15	水		15	金	
16	月		16	木	H Cリーダー学校机上講習	16	土	
17	火		17	金		17	日	遭対部firstaid講習会
18	水		18	土		18	月	
19	木		19	日		19	火	
20	金	事務局部会	20	月		20	水	
21	土	登山リーダー養成学校実技講習	21	火		21	木	H Cリーダー学校机上講習 事務局部会
22	日	登山リーダー養成学校実技講習	22	水		22	金	
23	月		23	木		23	土	
24	火		24	金		24	日	H Cリーダー学校実技講習
25	水		25	土		25	月	自然保護委員会
26	木		26	日		26	火	
27	金		27	月	自然保護委員会	27	水	
28	土		28	火	事務局部会	28	木	
29	日		29	水		29	金	
30	月	自然保護委員会	30	木		30	土	
31	火	臨時理事会				31	日	

2010年度の全国的な規模の集会・会議予定

全国ハイキングリーダー学校 9月18日～20日（東日本）
 第13回労山自然保護講座--秋季特別講座-の案内 9月11日～12日 三伏峠～塩見岳周辺
 M F Aインストラクター養成講座 秋
 第12回全国遭難対策担当者会議 10月2日～3日（東京・全国事務所）
 野辺山・救急救護講習のお誘い 10月30日（土）～11月2日（火）3泊4日
 第15回全国登山者自然保護集会 11月27日（土）～28日（日）東京都勤労者山岳連盟